

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2007.7.1~7.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』585号 (2007年8月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	51	16	67
受 贈	53	2	55
合 計	104	18	122

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 26日

閲覧人員 54名

貸出図書 53冊

コピーサービス

学外 43件 2736枚

学内 11件 177枚

日 誌

4日 『日本労働年鑑』編集会議

7日 公開合評研究会 (於：法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー)

テーマ：研究所叢書『「戦後革新勢力」の源流』(大月書店)を読んで

報告者：荒川章二氏 (静岡大学情報学部教授), 高野和基氏 (二松学舎大学国際政治経済学部教授), 兵頭淳史氏 (専修大学経済学部准教授)

10日 Hofstra Universityの学生10人来所 (引率：KAWASHIMA Takeshi教授) (「日本の格差と労働運動について」講義とQ&Aおよび研究所見

学)

11日 運営委員会

議題①次期所長について

②専任研究員の身分審査委員会について

③専任研究員の定年延長について

④嘱託研究員について

⑤その他

小澤謙吉氏 (元全農林役員) より農林労働運動関係図書資料段ボール1箱受贈

12日 現代福祉学部松本一郎先生来所, 書庫等案内

20日 協定会研究会

中央労働災害防止協会安全衛生情報センターにて『産業福利』第1巻の調査

24日 事務会議

25日 研究会会議

月例研究会

テーマ：「労働ビッグ・バン」路線と労働法制の抜本的見直し政策 - 第166通常国会の政治過程を振り返って」

報告者：芹沢寿良 (大原社会問題研究所客員研究員)

26日 現代政治経済研究所シンポジウム (於：早稲田大学 出張：上之原有希)

30日 藤森節子氏 (愛知県東郷町在住) より岡田孝一レッドページ関連資料段ボール1箱受贈

大原社会問題研究所雑誌 No.588 (2007年11月号)

2007年11月25日発行

定価 1,000円 (本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307

投 稿 募 集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投 稿 規 定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒194-0298 東京都町田市相原4342
法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論 文 執 筆 要 領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

- ① 横書きとする。
- ② タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。
- ③ 原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。
- ④ 注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。
- ⑤ 図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

■日本語の図書・論文の場合

- A. 日本語で書かれた図書については、①著者名、②書名（書名は『 』で囲む）、③出版社名、④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。
- B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「——他」の方式も可とする。
- C. 論文については、①執筆者名、②論文名（「 」で囲む）、③掲載雑誌名（『 』で囲む）、④巻号、⑤発行年月日の順に書く。
- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

■欧文の図書・論文の場合

- A. 欧文の図書については、①著者名、②書名、③発行地（あるいは出版社名）、④出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
- B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。
- C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上